



『血管病変は“血管病センター”にご紹介下さい』シリーズ③ 脳神経外科のご紹介“脳腫瘍の治療はここまで進化しています”

脳神経外科 診療科長 小原 健太

脳腫瘍は良性から悪性まで幅広く、治療方針は「正確な診断」と「安全に最大限摘出する技術」、そして「必要な追加治療」を組み合わせで決まります。当科では多様な脳腫瘍の治療を担当しておりますが、本稿では脳腫瘍の中でも最も頻度の高い髄膜腫について提示します。

髄膜腫は脳を包む「髄膜」から生じる腫瘍です。脳の外から発生しますが、増大すると脳や神経を圧迫することで麻痺やけいれん、頭痛などの症状を出します。女性に多く、発生する年齢の中央値は60歳台です。つまり高齢者にみつきやすい腫瘍です。頭部画像検査で偶然みつかれることもあります。多くが良性腫瘍ですが、大きくなりやすいタイプもあり、悪性のものも数%程度含まれます。世界的には腫瘍の遺伝子診断により悪性の度合いが判別されつつありますが、残念ながら薬の開発には至っていません。

治療は「経過観察」「手術」「放射線治療」を患者さんごとに適切に選択します。摘出前に腫瘍に行き渡る血管をつめる「血管塞栓術」をカテーテルで行うこともあります。当院ではこれら全てに対応可能です。当科では、患者さんから得られた画像をもとに3Dの高精細な術前画像を作成し、脳の深部や重要な神経に近い腫瘍に対しても、より安全で低侵襲な治療を目指しています。

現在、塞栓術を行う血管撮影装置、手術を行うための手術顕微鏡、手術内視鏡いずれも最新のものを備えております。さらに放射線治療科、病理診断科、リハビリテーション科と密に連携し、診断から治療、長期フォローまで切れ目のない集学的医療を提供しています。画像相談やセカンドオピニオンも随時お受けしています。

髄膜腫の治療

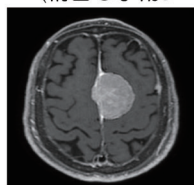
様々な部位に発生

脳を外から圧迫



小さければ
経過観察

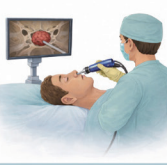
術前画像から3D画像を作成
(精密な手術シミュレーション)



外科的摘出術

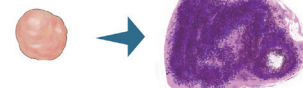
顕微鏡下摘出

内視鏡下摘出



病理診断

(摘出した細胞の観察)



組織の評価
増殖能・悪性度の判定
追加治療の検討

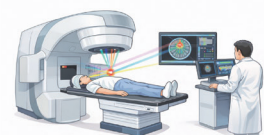
血管内治療

カテーテルを用いて腫瘍を
栄養する血管をつめる (血管塞栓)



脳血管撮影装置

放射線治療



初発腫瘍に対する腫瘍制御
残存・再発腫瘍に対する追加治療

栄養科のご紹介

栄養科 科長 羽根田 千恵

私たち栄養科は、入院中の患者さんはもちろんのこと、退院後も継続して栄養管理が行えるように日々、取り組んでおります。

入院中の患者さんにとって一日3食の食事は楽しみであると同時に、治療の一環として栄養状態を整えるために大切な要素です。そこで、栄養科ではお一人毎に寄り添った対応を大切にに取り組んでいます。

しかし、栄養管理は入院中だけではとどまらず、退院後や地域で暮らしている患者さんに継続的に行うことが大切です。栄養科では、個別栄養相談という方法で、自宅でもできる患者さん毎に合わせた食事内容の説明を行っており、地域の患者さんにも利用していただけるように「栄養指導外来」を行っています。連携医の先生方の依頼を受け、診療は継続しながら、当センターの栄養指導を受けていただける制度で、好評をいただいております。

興味のある方はぜひ、ご利用ください。

栄養指導外来ご利用の流れ



- ① 連携医の先生が患者さまに対し栄養食事指導が必要と判断します。
- ② 連携医の先生から医療連携係へ栄養指導外来の予約申込をします。
- ③ 医療連携係から連携医の先生へ予約日時をお伝えします。
- ④ 予約当日、患者さまは
 - ・診療情報提供書（栄養指導内容が記載されたもの）
 - ・当センターの診察券（お持ちの方のみ）
 - ・マイナ保険証 または 資格確認証
 を持参の上ご来院、受診してください。
- ⑤ 連携医の先生に郵送にて栄養指導結果のご報告を行います。
- ⑥ 患者さまは連携医の先生のもとで、診療継続をしてください。



- 栄養指導にかかる費用 ※健康保険3割自己負担の場合
 - 第1回目の自己負担額 1,700円
 - 第2回目以降の自己負担額 1,000円
 となります。
- なお、ご本人が来院できない場合には、5,500円（自費）となります。



- 予約およびお問合わせ先
 - 電話：03-3964-1141（代表）平日 9時～17時
- 予約に関すること
 - 地域連携医医療連携係：内線 1140
 - C@RNAconnect 登録医療機関は24時間オンライン予約が可能です
- 栄養指導内容に関すること
 - 栄養科内線 2040



外来医師配置表はこちらよりご確認ください。

各種問い合わせ



- 医療連携係（直通） ☎ 03-3579-6963（平日 9:00～17:00）
- 予約センター ☎ 03-3964-4890（平日 9:00～17:00）
- 緊急受診・緊急入院のご相談 ☎ 03-3964-1141
 - ※「緊急受診（入院）の依頼です。〇〇科の連携当番医につないでください」とお話しください。
- 脳卒中科ホットライン ☎ 080-4116-1141
 - ※脳卒中の発症が疑われる場合にご活用下さい。
- 循環器ホットライン ☎ 03-3962-8325
 - ※急性冠症候群、弁膜症、心不全、不整脈、大動脈瘤、大動脈解離、急性動脈閉塞など緊急対応が必要な時、その他お困りの時は、いつでもご連絡下さい。
- 急性腹症外科ホットライン ☎ 03-3964-3260（平日 9:00～17:00）
 - ※令和7年4月21日より電話番号変更
 - ※虫垂炎、胆嚢炎、消化管穿孔、ヘルニア嵌頓、絞扼性腸閉塞などを疑う急な腹痛。診断がついていない状態でも構いません。